

南中学校・南第一小学校・南第三小学校・南第四小学校 先輩に学び、後輩に伝える ～あいさつ・優しさ・活気～

● 連合運動会(2016年11月18日)

南中学校区の特徴の一つが、連合運動会です。この連合運動会は、南中学校区が他の中学校区に先駆けて2013年度から実施しており、2017年度で5回目を迎えます。昨年度は、南中学校の校庭を会場とし、小学校3校の6年生が一堂に集い、以下の競技を行いました。



中学生が各競技の準備をしました。

種目(男女別・個人・集団)

- 80m走 ● 50mハードル走 ● 800m走
- 学校選抜リレー

南中学校区では、競技種目を陸上競技のみとし、他地区では実施していない競技を先行して実施するなどの先進的な取組を続けており、今年度は陸上部生徒の模範試技も計画しています。

連合運動会は、小学校6年生の体力・運動能力を向上させるとともに、向上策の相互啓発を図り、中学校進学時の連帯感を養うことを目的としています。



3校の小学生が一堂に会し、競い合いました。

運営や進行には、小・中学校の校長をはじめ、多くの教職員や生徒が関わっています。まさに小・中学校連携の優れたモデルケースといえます。

南中学校の教員と生徒が担当

- 準備運動 ● 走り方指導
- 800m計測補助 ● 入退場補助
- 各種目整列補助 ● 誘導 など

地域に支えられながら
連携を深めています。

● 部活動体験(2016年12月17日)

これは、正式には「小・中学生文化スポーツ交流会」と言い、33年前から行われている歴史ある活動です。

町田市青少年健全育成南第一地区・南第三地区・南第四地区委員会が主催し、町田警察署生活安全課少年第一係の後援を受けて、小学校6年生を対象に実施しています。昨年度は約100人の小学校6年生と約250人の中学生が参加し、中学校の運動部や文化部の活動を通じて交流を行いました。



中学生からクラリネットの吹き方を教わりました。

体験できる部活動の数は試合等の影響で毎年異なりますが、昨年度は13部で交流を行いました。ハンドボール、テニス、野球等運動部での実技体験の他に、吹奏楽、演劇等文化部での見学や個別指導もありました。



サッカーでは迫力ある体験を行いました。

本活動の特徴は、青少年健全育成委員会と警察、小・中学校が連携した活動であるということです。開会式で校長の他に警察の方から挨拶があったり、終了後に青少年健全育成委員会が作ったカレーライスが振る舞われたりします。特に、体験後のカレーライスは子供たちに大人気で、すぐに完食となります。

中学生は開会式での説明や各部への誘導等運営を担うことで、小学生に先輩として中学校の様子を伝え、小学生は中学校での体験・見学を通して先輩から学び、卒業後のイメージをもちます。子供たちの健やかな成長のために、学校・地域・関係機関が一体となって取り組んでいます。

9年間の育ち支える、学びつなげる まちだの **小中** 連携

市立小・中学校では、小中9年間を見通して、小・中学校の教育活動の連続性を確保し、学力の向上に向けた取組や心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を行うため、地区ごとに小中が連携した様々な取組を行っています。



忠生中学校・忠生小学校・山崎小学校・図師小学校

小学校から中学校へ期待育む小中連携活動！



連携その1 忠生中学校区 小中連携連絡会を毎年開催！

毎年、忠生中学校区4校が持ち回りで授業公開を行っています。中学校、小学校の先生が双方の授業を見合い、中学校入学に向けて、小学校では何をどこまで指導しておく必要があるかなど、小中連携のありかたについて検討する場としています。

授業後は全教員が教科ごとの分科会に分かれ、授業の感想や小中それぞれの学習課題について意見交換し、日頃の指導に役立てています。



中学校に向けて、小学校で定着させたいことが明確になった。

小学校の指導の様子がよく分かり、参考になった。



連携その2 中学校部活動体験！

やさしく教えてもらって部活に入れたかった！



中学校生活が楽しみ！

忠生中学校では3学期(昨年度は1月21日土曜日)に、中学校の新入生保護者説明会とともに部活動体験を行っています。児童にとって部活動は中学校生活への大きな楽しみの一つです。部活動の体験をとおして夢や期待をふくらませるとともに、直接、中学生の先輩方と交流できる機会をもつことで、新しい生活への安心感をもたせることができています。



連携その3 連合運動会を開催！

忠生中学校区では小学校2校ずつが集まって連合運動会を開催しています。(山崎小は七国山小と行っています。)

閉会式では、忠生中学校の教員による指導・講評を行っています。中学生になっても運動に意欲的に取り組めるよう、競技のポイントについて分かりやすくアドバイスしてもらっています。

また、同じ中学校に進学する児童がともにチャレンジしたり指導を受けたりすることで、良き交流の場になっています。



中学校教員が指導・講評を行います



次はもっと上手に跳べるかも！